

第114回神戸大学経営協議会議事要録

日 時 令和5年1月27日（金） 13:30～14:44

場 所 神戸大学本部 大会議室 及び WEB（Zoom使用）

出席者 藤澤議長（学長）、
新井委員、金子委員、斉藤委員、高土委員、寺島委員、平尾委員、
宮田委員、木戸委員、大村委員、河端委員、奥村委員、中村委員、
吉田委員、中尾委員、上野委員

（オブザーバー）外村監事、林監事、松尾副学長、喜多副学長、近藤副学長、
眞庭副学長、近藤人間発達環境学研究科長、宮尾経済学研究
科長、荒川理学研究科長

欠席者 齋藤委員、坂井委員、坂田委員、久元委員

議事要録について

第113回の経営協議会の議事要録について、特段の意見はなく、
役員会として確認の上、神戸大学のホームページに公表する旨説明が
あった。

審議事項 [委員からの主な意見等（○：意見・質問）]

- 1 中期目標・中期計画の変更について
本学の土地及び建物の譲渡並びに収容定員の変更に伴い、中期計画を変更
することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

報告事項

- 1 神戸大学校友会の設置について
神戸大学校友会の設置について報告があった。
- 2 引当特定資産について
国立大学法人会計基準の改訂により、新たな資金留保の仕組みとして、引
当特定資産という制度が創設されたことについて報告があった。
- 3 令和5年度予算（案）等の概要について
国立大学法人等における令和5年度当初、令和4年度補正の予算（案）概
要及び施設整備実施予定事業並びに令和5年度の入学定員について報告が
あった。

- 成果を中心とする実績状況に基づく配分のKPIである常勤教員当
たり研究業績数の伸び率や伸び幅は、他のKPIの順位に比べて低迷
しているが、現在の神戸大学の研究力の状況はどのようになっている
のか？

→ 本KPIの常勤教員数の定義は、各大学における文系及び理系の全ての常勤教員数となっており、本学は他大学に比べて文系の教員の割合が多いため、理系中心の大学と比べると研究業績数の伸び率や伸び幅については厳しい順位となっている。

なお、文系・理系の教員割合の影響を受けにくい、常勤教員当たり科研費獲得額・件数や受託・共同研究等受入額、伸び率、伸び幅など外部資金の獲得に関しては上位となっている。

しかしながら、研究業績数の伸び率や伸び幅について、条件は各大学同じであることから、今回の結果を真摯に受け止め来年度に頑張っていきたい。

- 4 病院セグメント 令和4（2022）年度着地予想について
病院セグメントの令和4（2022）年度着地予想について報告があった。
 - 5 2022（令和4）年8～9月期資金運用実績報告について
2022（令和4）年8～9月期資金運用実績について報告があった。
 - 6 神戸大学データ資料集2022について
神戸大学データ資料集2022の概要について報告があった。
 - 7 令和5年度経営協議会開催予定について
令和5年度の経営協議会開催予定について報告があった。
- ◎ 次回は、令和5年3月20日に開催予定。